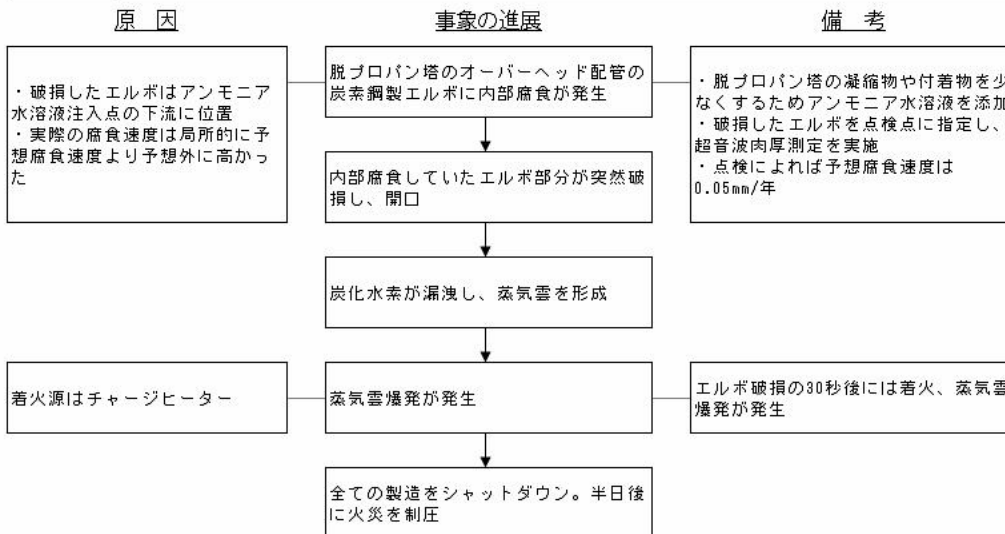




流動接触分解装置脱プロパン塔のオーバーヘッド配管破損・漏洩・爆発

事象進展図

00155	流動接触分解装置脱プロパン塔のオーバーヘッド配管破損・漏洩・爆発
発災年月日	1988年5月5日
装置	流動接触分解装置
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中
特徴	異常対応の間もなく高圧ガスが漏洩、火災、爆発



再発防止対策
(記述なし)

安全専門家のコメント
参考文献によると、破損したエルボ部は検査箇所として定期的に超音波肉厚測定を実施し、予想腐食速度は0.05mm/yを示していたが、事故後調べると配管・エルボとも腐食速度が局所的に予想外に高かったとある。測定方法、測定点、17mの高所での作業方法、定期補修時の内部検査項目などが検討されたと考える。当該事例の「予想腐食速度は0.05mm/y」という検査記録を、「だから安心」と読むか、「注入点の腐食事例は多い、測定点は適切か」と切り込むことができるかによって違いが出る。公表された数値を事故事例の蓄積から、現実の配管内部の予測にまで深めることができると、見えないものが見えてくる。

引き金事象発生の原因
<ul style="list-style-type: none"> 内部腐食

事故の引き金事象
配管エルボにおける局部腐食による開口

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》保守・保全不良 《保守・点検要因》点検・検査不良



流動接触分解装置脱プロパン塔のオーバーヘッド配管破損・漏洩・爆発

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

・ TNO, FACTS, No.10365

▶ **添付資料**

▶ **キーワード(>同義語)**

🔑 常圧蒸留塔 > CDU, トッパー, トッピング, 蒸留塔, PS

🔑 加熱炉 > ファーネス

🔑 配管 > パイプ

🔑 デブタナイザー系

▶ **関連情報**